



京都市産業技術研究所 ユーザーズコミュニティ(産技研UC) 入会のご案内

**既存の枠を越えてつながり、
知恵と工夫を共有することで、イノベーションを！**

地方独立行政法人 京都市産業技術研究所が、各業界のネットワークをつなぐハブとなり、分野を横断した連携によって新しい発想を創出できる環境を形成し、地域産業の振興に寄与するため、京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ(産技研UC)を創設しました。

一層の若手技術者の交流、さらには、産技研が新たにつながりを強化していく支援機関、金融機関、大学などを加えた幅広いコミュニティの構築を目指していきますので、皆さまぜひご加入ください。

産技研UCのご紹介

京都から新たな価値を創出するイノベーションが生まれるよう、産技研の支援の幅を広げていきたい。そのような想いで、産技研UCを創設しました。SDGsの達成に向け、経済の発展と社会課題の解決を両立する持続可能な地域産業の振興にも貢献していきます。

今までの延長線上ではなく、新しい発想での事業展開を支援

新しい価値を生み出すためには、多様な視点・多様な能力の掛け合わせが効果的です。目先の課題解決だけでなく、未来を見据えて事業を支援していけるよう、既存の枠組みを超えた連携を広げていきます。知見の共有、意見交換の場としてご活用ください。

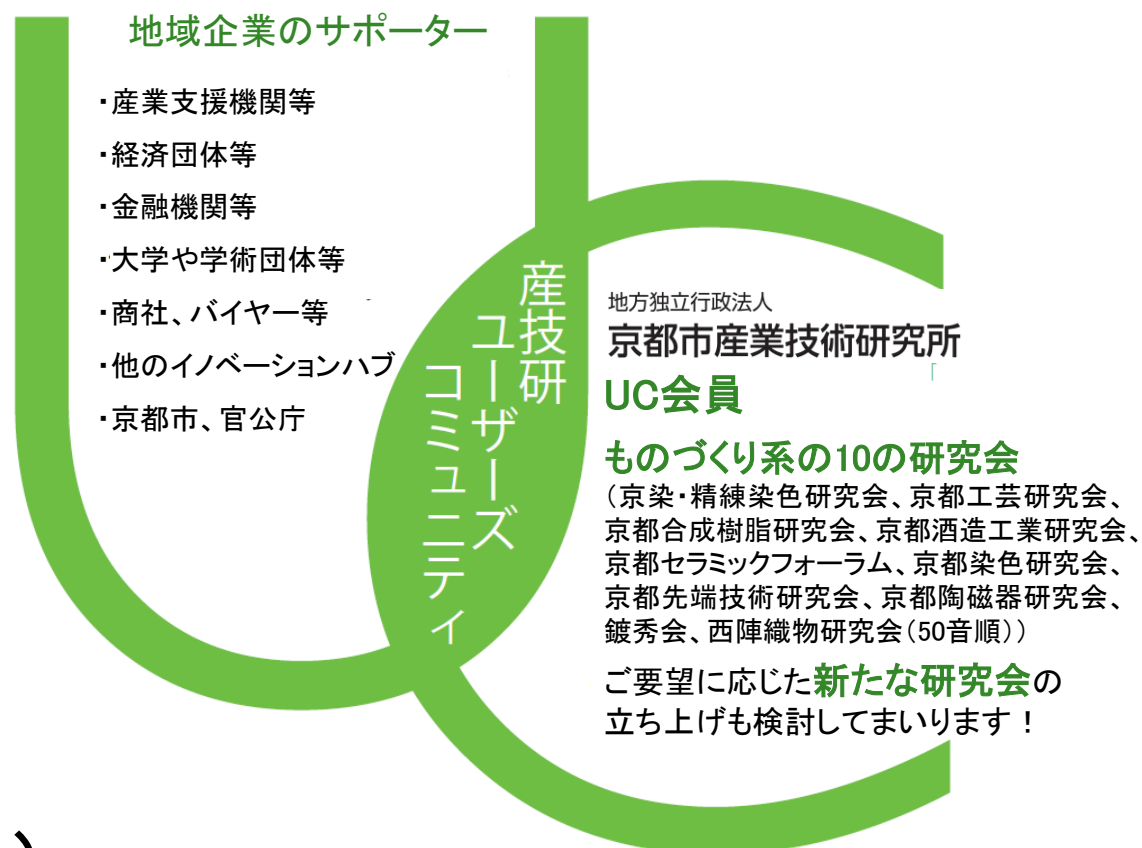
ものづくり企業を支える外部機関(サポーター)など、多様なステークホルダーとつながっていただける場を提供

産技研が各業界のネットワークをつなぐハブとなり、分野を横断した連携によって新しい発想やアイデアを創発できる環境をつくります。

産技研が運営主体となった事業推進体制

- ・ 次代を担う若手技術者や研究者で構成された企画委員会の設置
- ・ 長年京都のものづくりを担ってきた地域企業や大学の方々と交えたアドバイザーボードの設置

- ◆ オープンイノベーションへの関心がある方
 - ◆ 新たな事業に挑戦する創業者や第二創業を目指す方
 - ◆ 新たな分野でものづくりを模索されている方
 - ◆ 異業種とのコラボレーションに興味がある方
 - ◆ 産技研の活用を検討されている方
- など、ぜひご加入ください！



産技研UCの活動内容(令和6年度(予定))

科学・技術・技能、連携、情報発信、人材育成等、会員の皆様のニーズに沿った事業を実施

- ・ 産技研UCキックオフミーティング(7月30日開催予定)
- ・ 産技研UCフォーラム(仮称、11月頃開催予定)
(UC会員・目の輝き認定企業等交流会)
- ・ 新春講演会(令和7年1月頃開催予定)
- ・ 各分野や団体の取り組みPR 等

<通年開催>

- ・ 異分野技術体験や工場見学などの事業
- ・ 産技研UCにご参画いただいているものづくり系研究会の共催事業
- ・ UCサポーターとの連携事業 等



産技研UC発足式を開催しました。
(令和6年3月22日)

産技研UCへのご入会にあたって

<会費のご案内>

1口以上(1口:5,000円)／年

一般会員

小規模事業者等※)
中小企業
大企業

1口以上(5,000円以上)／年
2口以上(10,000円以上)／年
6口以上(30,000円以上)／年

団体会員

1口以上(5,000円以上)／年

業界団体など

特別会員

無料

大学や産業支援機関など

※)京都市指定の伝統産業(74品目)に従事する中小企業は小規模事業者等の会員区分に含まれます。

<産技研UCへのご入会方法>

産技研UCの詳細は下記アドレスにてご覧いただけます。5月上旬以降に、WEB登録フォームおよび入会申込書を利用した入会手続きが可能となりますので、ご入会手続きをお願い申し上げます。

(WEB登録フォームからのご登録にご協力をお願い申し上げます。)

<https://tc-kyoto.or.jp/info/post-15505/>



<お問い合わせ>

(地独)京都市産業技術研究所
知恵産業融合センター

電話:075-326-6100(担当:上坂、荒木)

メール:sangiken-uc@tc-kyoto.or.jp



産技研HP



Facebook



Instagram



YouTube